

【家庭教育支援チーム】

(1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	熊毛中学校区家庭教育支援チーム ◆URL:周南市教育委員会生涯学習課 HP 内 https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/56/46678.html
②活動拠点	ゆめプラザ熊毛
③活動範囲	周南市立熊毛中学校区
④組織体制	6 人 母子保健推進員1人、主任児童委員1人、民生委員・児童委員1人、 子育て支援センター職員1人、子育てサポーター2人
⑤活動開始年度	平成22年度(2010年度)
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 山口県周南市教育委員会生涯学習課 (TEL)0834-22-8621 (E-mail)ed-shogai@city.shunan.lg.jp

(2) 活動内容について

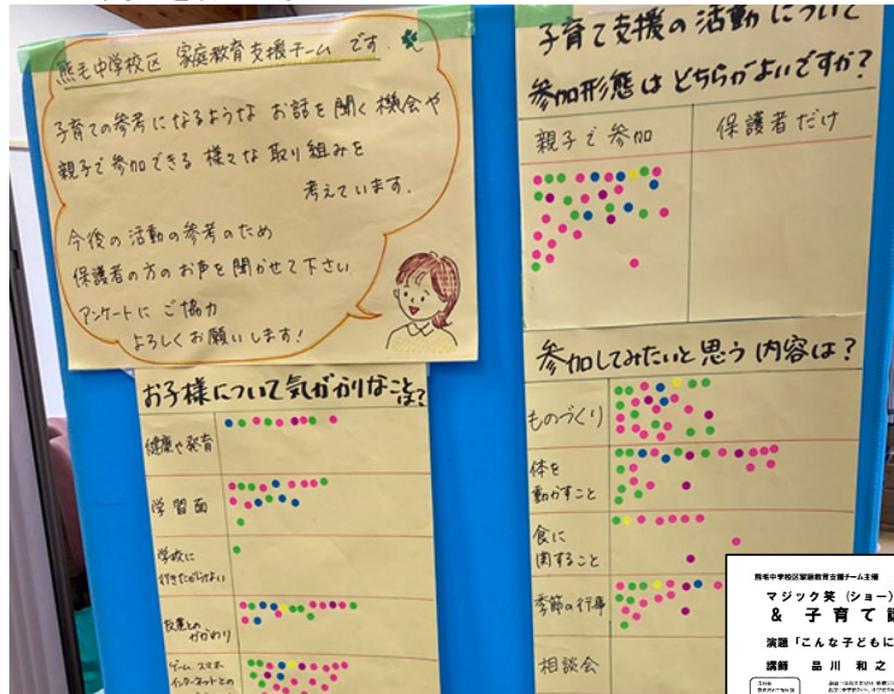
①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

熊毛中学校の校区内には5つの小学校があり、それぞれの地域に暮らし、様々な子育て支援の活動に取り組むメンバーで構成されたチーム。

【具体的な活動内容】

① 子育て講座の開催に向けて

熊毛地区で毎年開催される「周南こどもゆめまつり」で、民生委員・児童委員の子ども向けのブース(※輪投げ、尻ずもう、手作り小物)内の一部をお借りし、子どもたちが遊んでいる間に、保護者に声をかけ、チームの宣伝とニーズ調査を行った。



③活動内容

ニーズ調査の結果も踏まえながら、親子参加型の講座を開催することに決定し、開催に向けて準備を進めている。

② チームのPR活動 (年3回程度)

- ・親子向けの講座や子育てサロンに参加し、チームの紹介や保護者への声掛けを行った。
- ・熊毛地区民生委員児童委員通信内で、家庭教育支援チームの紹介、家庭教育講座の内容を掲載し、広く情報を届けている。

勝間地区社会福祉協議会 子育て支援
子育てサロン「さーくる・ほっぴい」主催

参加者募集!

「トクヤマ化楽くらぶ」

「化学のふしぎ」体験会

昨年も大好評の、(株)トクヤマ徳山製造所「トクヤマ化楽くらぶ」のみなさんによる、化学実験教室のご案内です。

今回は…

- ・「消せるペン」絵や文字が消える?出てくる?フリクションペンを使った実験
- ・「光る缶バッジ」色々な形の反射テープを組み合わせてオリジナル缶バッジを作ろう!

難しい原理を、楽しい実験・工作で教えてくださいます。夏休みの自由研究に役立つかも!?

- ・日時: 7月13日(土) 10:00~11:30
- ・場所: 勝間市民センター 2階 大会議室
- ・講師: 「トクヤマ化楽くらぶ」のみなさん
- ・参加費: 無料
- ・対象: 低~中学年親子
- ・定員: 親子20組 対象学年以外の兄弟姉妹参加可



勝間地区社会福祉協議会
主催講座に参加

就学時健診の空き時間に実施された県の家庭教育講座に
チーム員もファシリテーターとして参加
講座の内容を簡潔にまとめて紹介

熊毛中学校区家庭教育支援チームのご紹介♪

熊毛の子どもたちや子育てを頑張っている皆さんを応援する一員として、「家庭教育支援チーム」があります。

民生委員児童委員も協力しています

- ★熊毛中学校区内の地域の暮らし、日頃から子育て支援に関する活動を行っているメンバーで構成しています。
- ★現在メンバーは6人です。
- ★チームのメンバーは、子育てサロンや地域のイベントなどに参加しています。
- ★子育てのヒントになるお話を聞いたり、ちょっと肩の荷がおりて、ほっとできたりするような活動を心がけています。
- ★令和5年3月には「子どもと一緒に笑える人生を~ほめることから始めてみませんか~」と題して、子育て講座を開催しました。
- ★今年も、子育ての参考になるようなお話を聞く機会や親子で参加できる様々な取り組みを考えています。みんなで一緒に聞いたり、子育て中の方々がつながって安心できたりするような時間になれば幸いです。気軽に声をかけてください。

チーム員も参加しました♪

就学時健診(除間小学校)で家庭の元気応援出前講座「よりよいしつけは子どもへの贈り物」と題して県教育推進課 夏川宗敏先生がお話しされました。

ポイント1

「怒る」と「叱る」の違い
「怒る」…自身が感情的になっている
「叱る」…相手のために、伝えなければならぬことを真剣に伝える

○諭す(考えさせる)
○気持ちを真剣に伝える

ポイント2

「ほめる」と「認める」の違い
「ほめる」…上下の関係(評価)
「認める」…フラットな関係(事実)

○子どもの心に響くような言葉を
○人の人間として敬愛を

「しつけ」とは

躰

将来、子どもが社会で自立し、幸せな人生を歩むために必要な「基本的生活習慣」・「社会の決まりやルール」・「マナー」

ポイント3

家庭でも約束を守る練習をしましょう
一緒に話合って、自分で決める(守れるような内容で)

○継続すること
○がまん(忍耐)

ポイント4

子どものスピードを理解し、じっくり待つ
子どもが最後まで取り組むようにする
失敗も経験と捉える

○子どもが主体的に育つ

最後に
つながりを大切に、つながりの中で子育てをすることが大切です。子どものためにやれる事から無理のない様に頑張ります。支援チーム委員、民生児童委員、主任児童委員は応援しています。ご相談下さいね。

熊毛地区民生委員児童委員協議会
児童福祉部会
のびのび通信 R6.10月発行

④活動の成果
(活動実績がある場合)

熊毛中学校区内に暮らす、子育て中の保護者に寄り添いながら、一つ一つの活動に取り組んでいる。今後も、丁寧に活動に取り組んでいきたい。

⑤活動財源
(複数チェック可能)

- 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業)
 - 文部科学省委託事業(事業名:)
 - 厚生労働省事業(事業名:)
 - 地方公共団体単独事業として実施
 - 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
 - その他の支援により活動を実施
- ()